被　扶　養　者　申　告　書(任意継続用)

記入見本

退職(予定)日の翌日

決裁欄	担任	係長	事務局次長

所属機関名　任意継続組合員 所属連絡先（　　）－	事由発生年月日 令和　6年　12月　1日	※共済組合到達日 令和　年　月　日	※共済組合認定日 令和　年　月　日

任意継続組合員	記号	番　号	(フリガナ)	生年月日	配偶者	※被扶養者資格確認書等交付年月日
	※ ２０	(職員コード)	氏名　共済　太郎	(S)・H　年　月　日	(有)・無	令和　年　月　日
				※マイナンバーカード保険証利用登録確認 (本人)・配偶者・長男・長女・その他（　　）		

認定（取消）を受けようとする者の氏名	続柄	生年月日	配偶者	同居別居	届出事由	年間収入推計額 給与	事業	年金	その他収入	※判定及び理由 判定	理由
キョウサイ　ハナコ 共済　花子	妻	昭和〇〇年〇月〇日	有	同居	任意継続加入のため	有・(無)	有・(無)	(有)・無　６５万円	有・(無)		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	(要)→該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　✔マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										
						有・無	有・無	有・無	有・無		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	要→該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　□マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										
						有・無	有・無	有・無	有・無		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	要→該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　□マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										

資格確認書の交付希望する場合は、理由を選択してください。
理由によっては、マイナ保険証利用登録の解除が必要になります。

上記のとおり申告します。

川崎市職員共済組合理事長　様

令和　6年　12月　5日

提出日

申告者　住所

氏名

※入力処理	※被扶養者の資格確認書等	※受領者氏名

1「資格確認書の要否」欄は、任意継続資格を喪失する場合は、記入不要です。
2「年間収入推計額」欄には、その者の恒常的な収入として見込まれる給与収入、事業収入、年金、その他収入の推計額を記入してください。
3　扶養事実の発生、（消滅）の理由は、「届出事由」欄に具体的に詳しく書いてください。
4　18歳以上60歳未満の方は、通常稼働能力があるとみなされ、学生・障害・病気等、特段の理由がない限り、被扶養者として認められません。
5　共済扶養認定要件を満たしていない被扶養者の届出は認められません。
6　※印欄は記入しないでください。

被　扶　養　者　申　告　書(任意継続用)

記入見本

退職(予定)日の翌日

決裁欄	担任	係長	事務局次長

所属機関名　任意継続組合員 所属連絡先（　　）－	事由発生年月日 令和　7年　2月　1日	※共済組合到達日 令和　年　月　日	※共済組合認定日 令和　年　月　日

任意継続組合員	記号	番　号	(フリガナ)	生年月日	配偶者	※被扶養者資格確認書等交付年月日
	※ ２０	(職員コード)	氏名　共済　太郎	(S)・H　年　月　日	(有)・無	令和　年　月　日
				※マイナンバーカード保険証利用登録確認 (本人)・配偶者・長男・長女・その他（　　）		

認定（取消）を受けようとする者の氏名	続柄	生年月日	配偶者	同居別居	届出事由	年間収入推計額 給与	事業	年金	その他収入	※判定及び理由 判定	理由
キョウサイ　ハナコ 共済　花子	妻	昭和〇〇年〇月〇日	有	同居	年金受給により収入限度額を超過するため	有・(無)	有・(無)	(有)・無　１８５万円	有・(無)		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	要 → 該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　□マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										
						有・無	有・無	有・無	有・無		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	要 → 該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　□マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										
						有・無	有・無	有・無	有・無		
(資格確認書の要否) ※任意継続資格を喪失する場合は、記入不要	要 → 該当する理由に✔を記入してください。 否　□マイナンバーカード不所持　□マイナ保険証利用登録なし　□要配慮者　□マイナ保険証利用登録解除中　□その他（　　）										
(被扶養者が別居している場合の別居先住所)	〒　－										

上記のとおり申告します。

川崎市職員共済組合理事長　様

令和　7年　2月　5日

提出日

申告者　住所

氏名

※入力処理	※被扶養者の資格確認書等	※受領者氏名

1「資格確認書の要否」欄は、任意継続資格を喪失する場合は、記入不要です。
2「年間収入推計額」欄には、その者の恒常的な収入として見込まれる給与収入、事業収入、年金、その他収入の推計額を記入してください。
3　扶養事実の発生、（消滅）の理由は、「届出事由」欄に具体的に詳しく書いてください。
4　18歳以上60歳未満の方は、通常稼働能力があるとみなされ、学生・障害・病気等、特段の理由がない限り、被扶養者として認められません。
5　共済扶養認定要件を満たしていない被扶養者の届出は認められません。
6　※印欄は記入しないでください。